

しゅく い 宿井のハゼノキ



県指定・町指定天然記念物

(*Rhus succedanea* L. ウルシ科ウルシ属)

指定日：平成 19 年 4 月 6 日

所在地：宿井 2069 番地 2

ハゼノキは落葉の高木で、主に温暖な場所に生息します。初夏に白い花を咲かせ秋になると、白褐色の実をつけ、その果実から蠟がとれます。

宿井のハゼノキは、田布施町大字宿井字堂ヶ迫にある樹高約 11m、目通り幹囲 393cm、枝張り四方に約 7mある樹齢 240 年の巨木です。江戸時代には、蠟をとるため堂ヶ迫周辺にハゼの木が多数植えられていました。その後多くの木は切り倒されましたが、このハゼの木は傍らに地蔵尊が安置されていたため伐採を免れました。当時の防長 4 白（米・塩・紙・蠟）政策の生き証人とされています。

現在、このハゼノキについて地元を中心とする団体により研究が行われているほか、ハゼの実を使った蠟燭が作られ、2002 年からは「ハゼの実ろうそくまつり」も行われています。

※参考文献 徳本邦雄 1990「町内の巨樹巨木（第一編環境 第四章生物）」『田布施町史』田布施町
南 敦 2005『田布施の名木』田布施町教育委員会

問合せ先

田布施町教育委員会 社会教育課 社会教育係

Tel:0820-25-3185/Fax:0820-52-4904

E-mail shakaikyoiku@town.tabuse.yamaguchi.jp